

<<第29回 KSI Web調査>>

「2022年参議院議員選挙について」

～投票先決定において新型コロナ対策、経済安全保障を重視する傾向

6割以上が参議院議員選挙で投票すると回答～

回答者数：1,000人

調査の背景

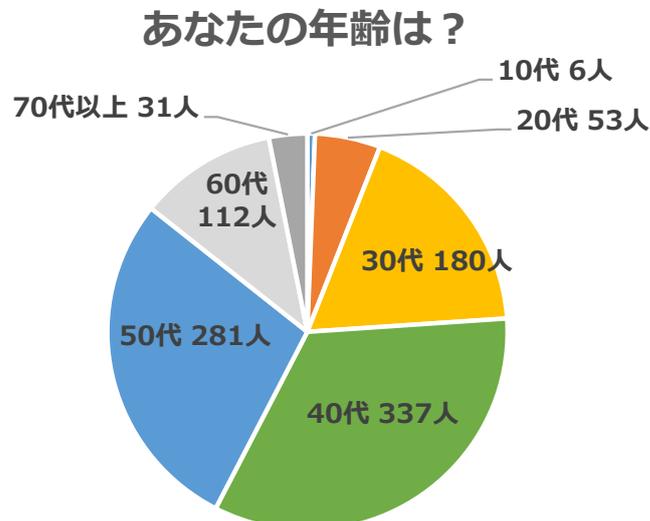
2022年7月25日の任期満了に伴い、参議院議員選挙が行われます。今回は、参議院議員選挙についての意見を調査しました。

調査結果サマリ

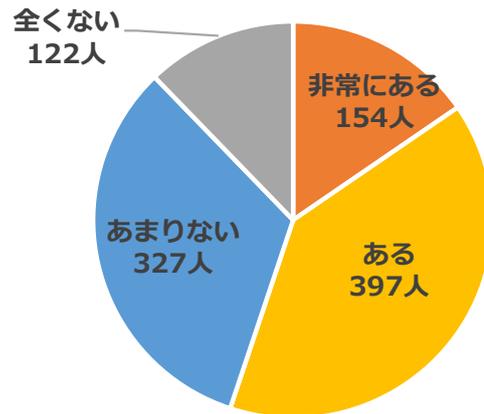
- 今年の参議院議員選挙に興味があるかについて、「非常にある」と回答した割合は15.4%で、「ある」と回答した割合は39.7%であった。対して、「全くない」と回答した割合は12.2%で、「あまりない」と回答した割合は32.7%であった。「興味がある」と回答した割合が、「興味がない」と回答した割合を上回っていることが分かった。
- 66.9%の回答者が参議院議員選挙で「投票する」と回答したのに対して、13.5%の回答者が「投票しない」と回答し、19.6%の回答者が「投票するかわからない」と回答した。
- 投票先を決める際に重視する政策として「新型コロナ対策」を選択した回答者が最多数であり、次いで「経済安全保障」「社会保障」が多かった。
- 投票先を決める際に参考にする情報媒体については、テレビ番組を参考にするとの回答が最多数であった。
- 支持政党を聞いたところ、自由民主党と回答した割合は21.1%であり、支持政党を有する回答者のなかでは、自由民主党の支持が最多であった。「支持政党なし」と回答した割合は51.1%であった。
- 支持政党とは別に、政党毎に支持できる度合いを尋ねたところ、日本維新の会の支持度が最多であった。回答者全体の45.8%が日本維新の会を「大いに支持する」または「支持する」と回答した。対して、回答者全体に占める不支持の割合が最多だったのは日本共産党で、回答者全体の86.3%が「大いに支持しない」または「支持しない」と回答した。

調査結果の詳細

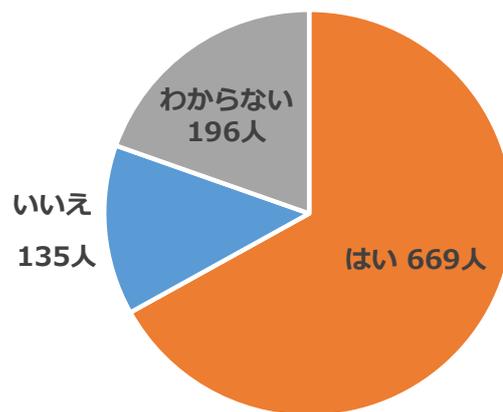
以下の通りである。



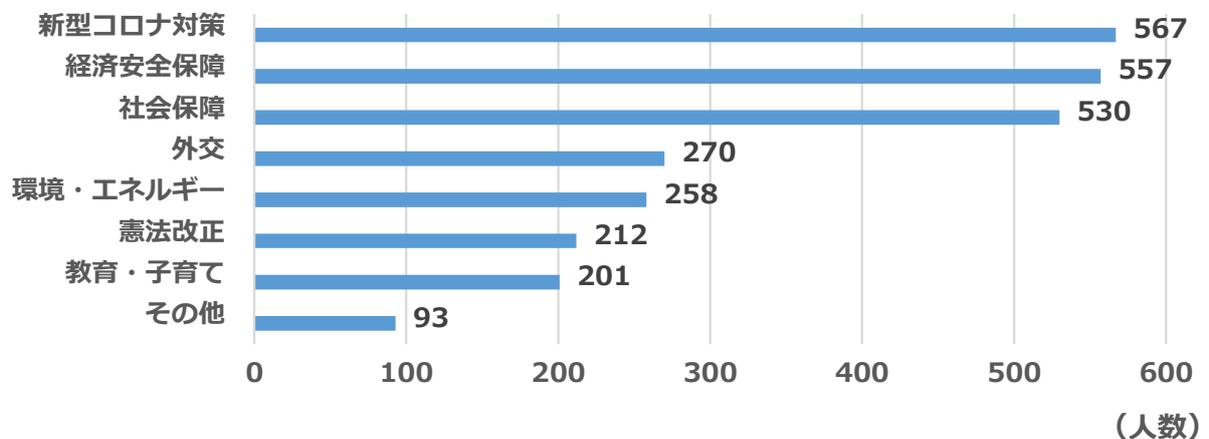
## 今年の参議院選挙に興味がありますか？



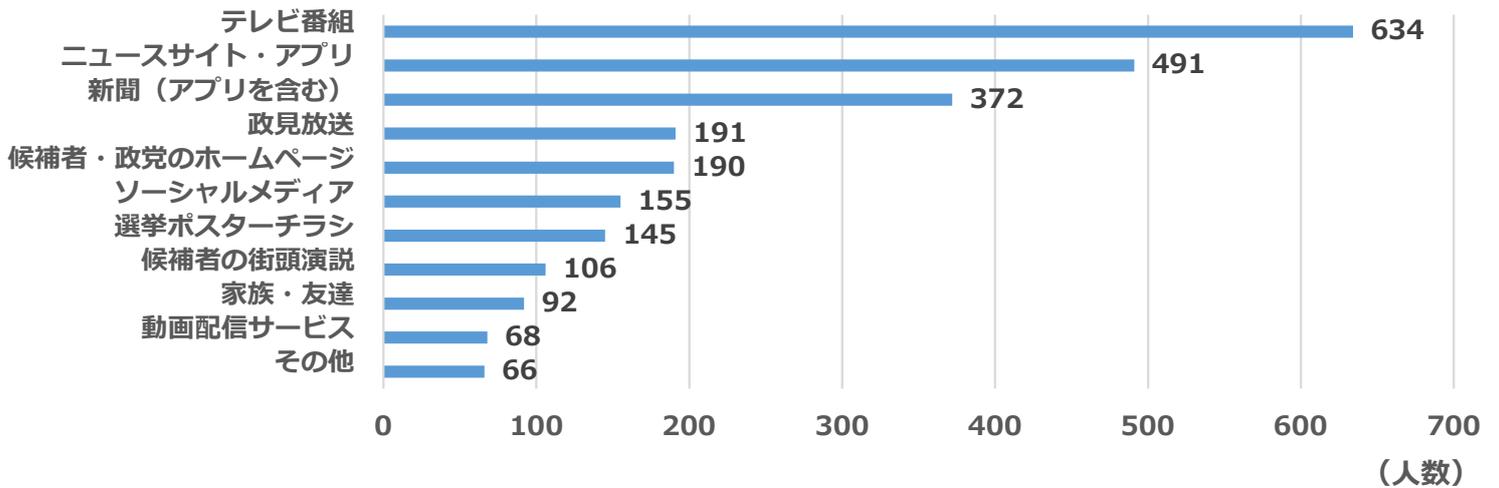
## 参議院選挙で投票する予定ですか？



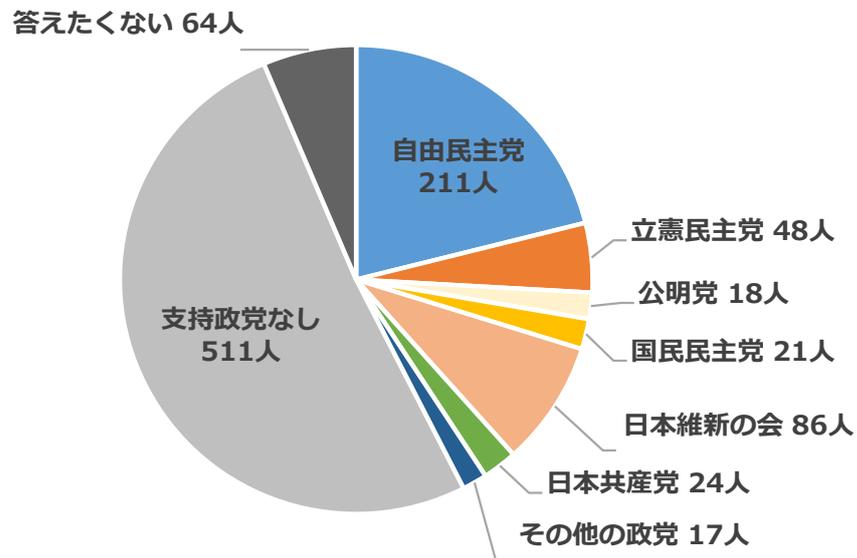
## 投票先を決める際に重視する政策は何ですか？ (複数回答可能)



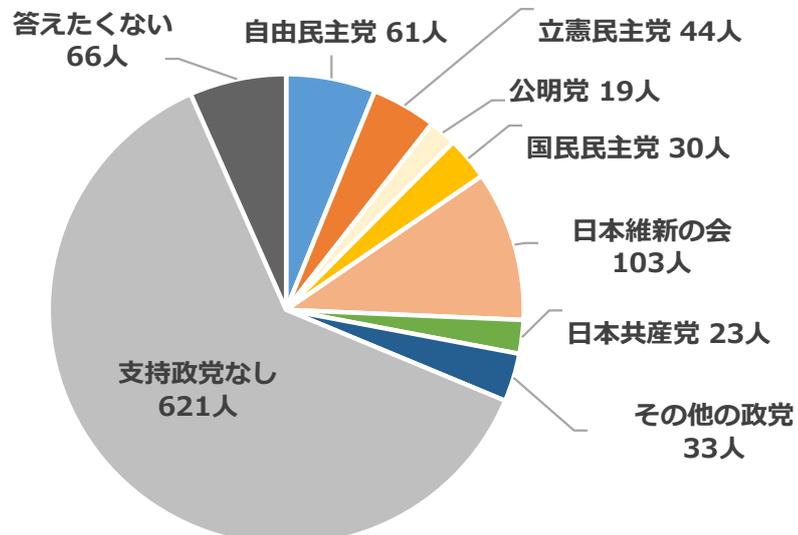
## 投票先を決める際にどのような情報媒体を参考にしますか？ (複数回答可能)



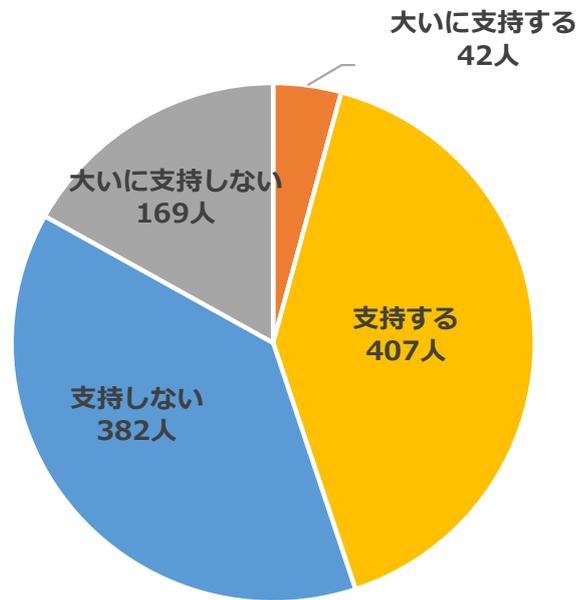
## 支持政党を教えてください。



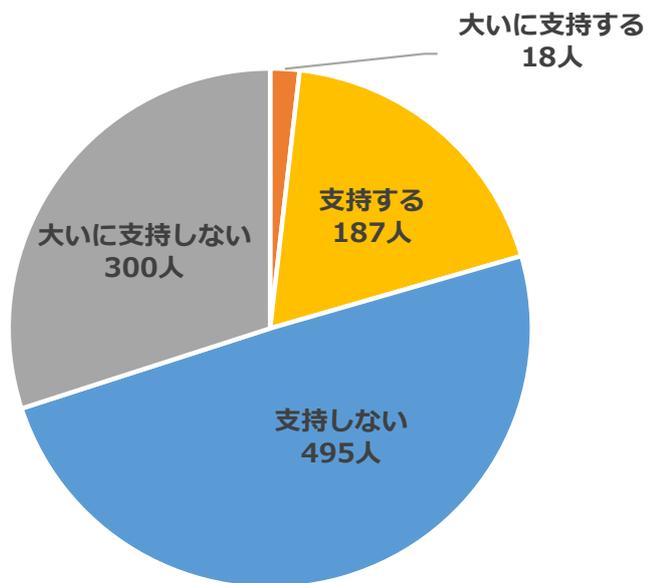
## 二番目に支持する政党を教えてください。



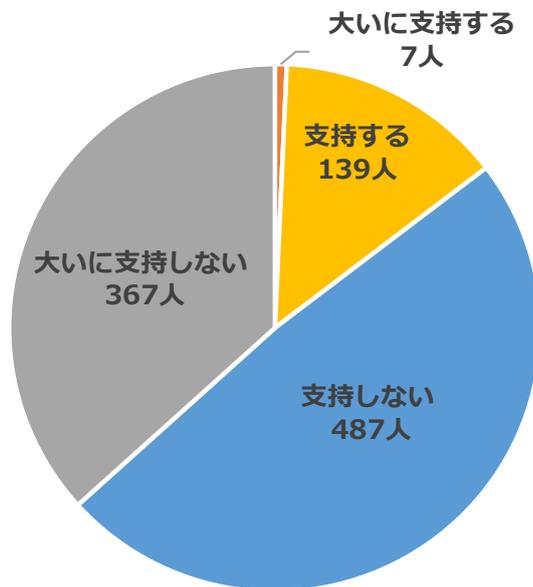
自由民主党に対する支持度は、  
以下のうちどれですか？



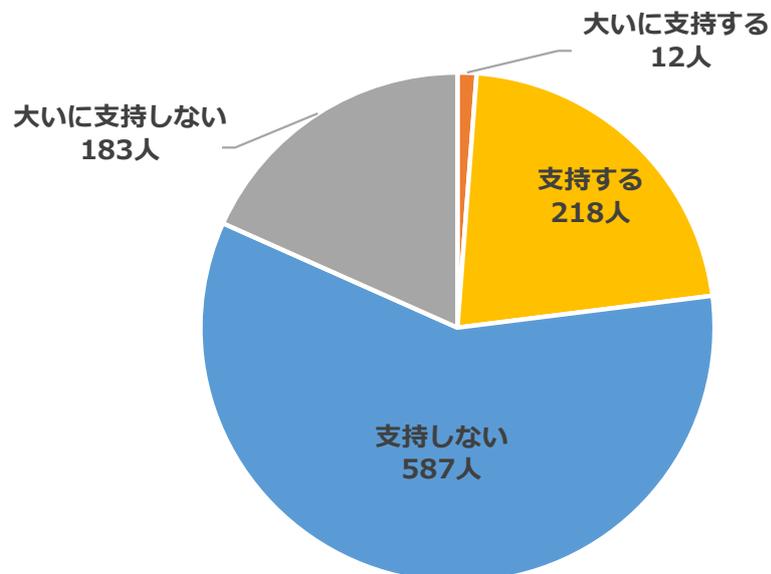
立憲民主党に対する支持度は、  
以下のうちどれですか？



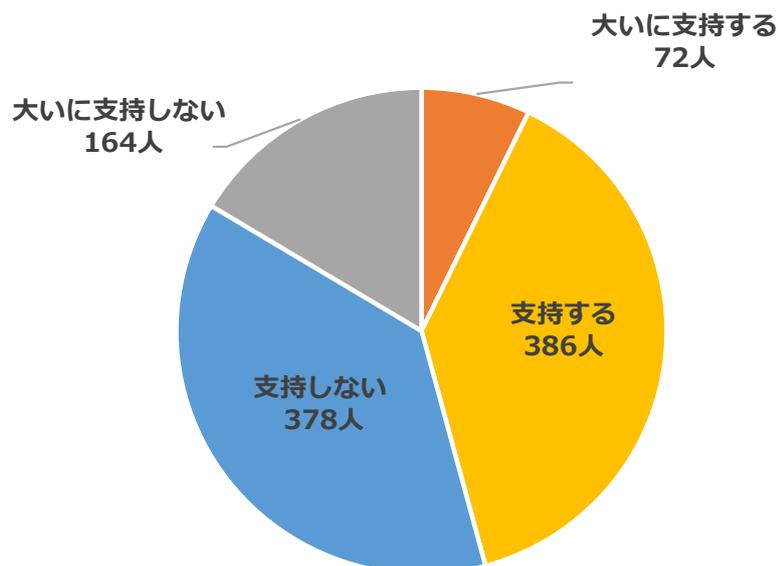
公明党に対する支持度は、  
以下のうちどれですか？



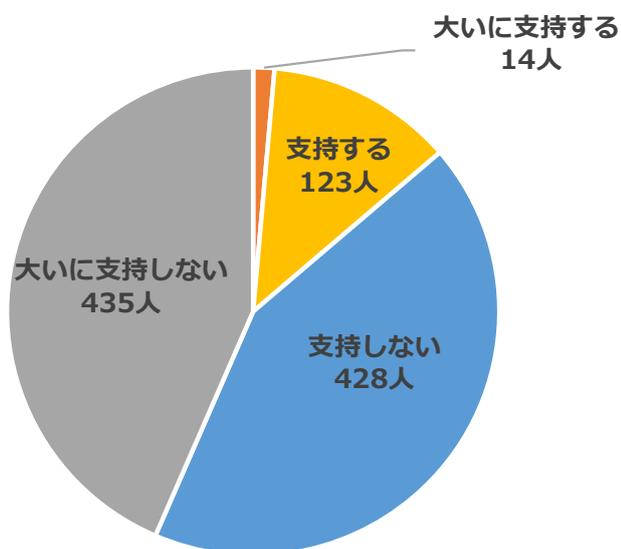
国民民主党に対する支持度は、  
以下のうちどれですか？



## 日本維新の会に対する支持度は、 以下のうちどれですか？



## 日本共産党に対する支持度は、 以下のうちどれですか？



### 調査方法

インターネット上でのアンケート  
※「Yahoo!クラウドソーシング」 (<https://crowdsourcing.yahoo.co.jp/>) を活用

### 調査期間

2022年2月24日

### 調査数

1,000人

注) 本調査は、Yahoo!クラウドソーシングサービスを活用し、属性等を指定することなく広く一般的に回答を集めたものです。